

小岩井地域

しあわせづくり活動プラン

～すこやかでやすらぎのある地域づくりを進めよう～



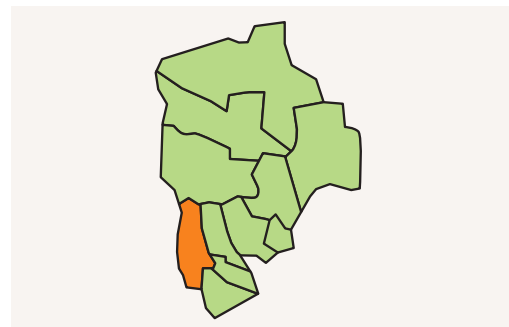
目指す！
地域の姿

水よく、風よく、情けよく、牧歌的情绪漂う 小岩井

▶ 私たちの地域(地域の概要)

私たちの地域は、滝沢市の西南端に位置し、西側は雫石町に接し、北部は小岩井農場、中心域は区画整理された水田が広がり、南部の小岩井駅を中心とするエリアは住宅化が進んでいます。小岩井駅の南側には、盛岡西リサーチパーク(産業支援サービス業向け分譲地)が整備されています。

地域では、「あんぜん・あんしん・つながり」をテーマに地域づくりに取り組んでいます。



● 小岩井地域づくり懇談会(小岩井自治会)
【計画期間:平成27年度～平成34年度】

1

地域の宝物

私たちの地域には、自然・歴史・文化に育まれた伝統芸能・食文化・
景観・自然環境など、みんなで守り育て、次の世代に継承したい宝物
があります。



夏祭り



スノーバスターズ



賢治の碑



小岩井の石割桜



小岩井駅



岩手山

2

地域情報

私たちが暮らしている地域の人口・世帯数・年代別人口や産業別人口、地域の様々なサービス施設の情報を地域のみinnで共有し、私たちの幸せ地域づくり活動に活用しましょう。

小岩井地域の情報

	小岩井地域		滝沢市		摘要	
	人(世帯)	割合	人(世帯)	割合		
1 人口	2,113	3.8%	55,288		H30.12末	
2 世帯数	901	4.0%	22,372		H30.12末 (全市から自衛隊等を除く)	
高齢者世帯	285	31.6%	5,020	22.4%		
うち高齢者1人世帯	133	14.8%	2,483	11.1%		
3 産業別人口	1,057	3.9%	27,291		H27国勢調査	
1次産業	47	4.4%	1,399	5.1%		
2次産業	237	22.4%	6,100	22.4%		
3次産業	773	73.1%	19,792	72.5%		
4 年代別人口	2,113	3.9%	54,733		H30.12末 (全市から自衛隊等を除く)	
すこやか世代	0～5歳	76	3.6%	2,842		5.2%
学び・成長世代	6～17歳	207	9.8%	6,715		12.3%
自立世代	18～34歳	299	14.2%	9,235		16.9%
子育て世代	35～49歳	409	19.4%	11,610		21.2%
充実世代	50～64歳	445	21.1%	10,935		20.0%
円熟世代	65歳～	677	32.0%	13,332		24.4%

小岩井地域公共施設情報 ※印のあるところは指定避難所です。

施設名	住所	連絡先	施設名	住所	連絡先
JR小岩井駅	大釜風林19-2	686-2028	ふうりん保育園	大釜風林59-17	686-2155
小岩井郵便局	大釜風林62-12	686-2910	風の子くらぶ	大釜風林42-185	601-8467
小岩井公民館	大釜風林492		小岩井運動場	大釜大清水338-2	687-1466
※小岩井コミュニティセンター	大釜風林18-7	684-2111	盛岡西リサーチパーク	大釜風林地内	684-2111

3

私たちの地域の課題

私たちが住み続けていくためには、生活環境を維持・向上を目指して、地域が主体となって地域の課題を解決するとともに、地域と行政が連携して取り組む必要があります。

地域整備の課題(地域と行政の連携で取り組む課題)

重要度

- ① 小岩井駅舎の改築と駅前広場(南口を含む)の整備(P & Rを含む)が必要です。
- ② 公民館の改築が必要です。(コミセンとの一体化利用を可能とする)
- ③ 越前堰の改修(洪水対策)が必要です。
- ④ 下水道の整備促進が必要です。
- ⑤ 歩行者の安全対策(特に「ニュータウン通り」「本通り」「駅南通り」)が問題です。
- ⑥ 高齢者が気軽に憩える施設(兼・住民交流施設&防災施設)の整備が必要です。
- ⑦ 盛岡西リサーチパークから国道46号への接続道路の整備が必要です。
- ⑧ 住宅団地(特に25班B)への取付道路(私道)の公道化が必要です。
- ⑨ 健康づくりの運動施設(体育館)の整備が必要です。

地域活動の課題(地域で取り組む課題)

重要度

- ① 非常時の安否確認システムの整備が必要です(自主防災組織と融合させる)。
- ② 高齢者・要支援者の見守り活動の推進が必要です。
- ③ 安心して子育てができる環境の整備が必要です。
- ④ 小岩井駅を核とした地域のにぎわいづくり事業の展開が必要です。
(食料品・日常生活必需品を扱う小店舗の設置は必須)
- ⑤ 防犯・交通安全意識の高揚が必要です。
- ⑥ 住民総参加活動の創出が必要です。

4 幸せづくり計画

①地域づくりの基本方針

私たちの地域の目指す姿を実現するために、住民・自治会・関係団体などと行政が連携・協働して、地域づくりを推進していきます。

基本方針 1

地域住民が交流を図りながら、暮らしやすい活気あるコミュニティをつくろう

- ▶ 1. 住民の自治意識を高め、地域活動への積極的な参加を呼びかけます。
- ▶ 2. 多くの住民が参加しやすい行事を設けて、住民同士の交流が活発に行われるよう図ります。
- ▶ 3. いきいきクラブ(介護予防)など住民相互扶助を図る活動を推進します。
- ▶ 4. 子ども会育成会やPTAなど子育てのための活動を支援します。
- ▶ 5. 子育て講習会などを開催し、子育てを支援します。
- ▶ 6. スクールガード・安全パトロールや高齢者の見守り活動を積極的に行い、安心安全な地域づくりを推進します。
- ▶ 7. 一世帯一灯運動を展開し、夜間の暗い空間を少なくします。
- ▶ 8. 地域情報を伝達するため、住民に親しまれる広報を発行します。

基本方針 2

岩手山や奥羽山脈の山並みを背景にした景観づくりと、快適でうるおいある住環境づくりを進めよう

- ▶ 1. 岩手山の眺望景観は当地域のかけがえのない財産であるという意識を地域全体で共有します。
- ▶ 2. 地域の自然とふれあいながら景観をゆっくり楽しめる遊歩道を選定し、案内板等を設置します。
- ▶ 3. 草刈り・花壇づくりなど地域環境美化を積極的に進めます。
- ▶ 4. ゴミ集積所の整備(増設)と適正な管理を推進します。
- ▶ 5. 越前堰に親水施設を整備し、ホタルが飛び交う環境づくりをめざします。

基本方針 3

小岩井駅と駅周辺施設を活用して、地域の利便性を確保したまちづくりを図ろう

- ▶ 1. 小岩井駅を地域の交通拠点・観光の玄関口として活用していきます。
- ▶ 2. 地域住民が移動手段としてなるべく公共交通機関を利用します。
- ▶ 3. 列車運行本数の増大を関係機関に働きかけます。
- ▶ 4. 改築後の駅舎の中に住民が気軽に集い、交流できる空間を設けます。
- ▶ 5. 盛岡駅へのアクセスの良さを地域外へも積極的にPRし、地域の定住人口の増加をめざします。

4 幸せづくり計画

②地域の幸福環境要素と活動モデル

私たちの地域で幸せに暮らすために、各世代が幸福実感一覧表から象徴的要素・象徴指標を選択し、幸福を実感できる地域を実現するための活動モデルとそれを推進する活動団体・組織を明らかにします。

▶ すこやか世代(0～5歳)

- ① 幸福感を育む象徴的要素
(子どもに)良い食習慣が身についていること
- ② 象徴指標
家族一緒に食事する回数(1週間)
- ③ 活動モデル
家族一緒に笑顔で食事する

- ④ どのように具体的に取り組むか
食事のときにはテレビを消す
- ⑤ 活動団体・組織
各家庭



▶ 学び・成長世代(6～17歳)

- ① 幸福感を育む象徴的要素
地域の皆さんに(子どもが)見守られていること
- ② 象徴指標
子どもが安全に通学できている人の割合
- ③ 活動モデル
(子どもが)毎朝、スクールガードや近所の人と挨拶をする

- ④ どのように具体的に取り組むか
(大人は)思いやりのあるまなざしで子どもに声をかける
- ⑤ 活動団体・組織
スクールガード、子ども会育成会、PTA ほか



▶ 自立世代(18～34歳)

- ① 幸福感を育む象徴的要素
地域の皆さんと交流の機会があること
- ② 象徴指標
地域のお祭りや行事に参加した回数
- ③ 活動モデル
地域の方々に挨拶をし、地域の方の名前と顔を覚える

- ④ どのように具体的に取り組むか
行事や集会の際に自らを名乗るよう心がけお互いの名前を呼び合う
- ⑤ 活動団体・組織
夏まつり実行委員会、自治会 ほか



▶ 子育て世代(35~49歳)

① 幸福感を育む象徴的要素

子どもたちが地域で遊んだり、学んだりする機会に恵まれていること

② 象徴指標

参加したいと思える地域行事の数

③ 活動モデル

近所の子どもと顔見知りになる

④ どのように具体的に取り組むか

地域行事には家族が揃って参加する

⑤ 活動団体・組織

子ども会育成会、PTA、自治会 ほか



▶ 充実世代(50~64歳)

① 幸福感を育む象徴的要素

自ら学び、趣味や地域活動に積極的に取り組める機会があること

② 象徴指標

趣味や特技を披露できる機会が地域にある人の割合

③ 活動モデル

自分の趣味や特技を一緒に出来る仲間を持つ

④ どのように具体的に取り組むか

地域行事やサークル活動に参加し交流を深める
広報「もりっこ」で紹介する

⑤ 活動団体・組織

文化祭実行委員会、ふうりん会、自治会
(文化部、婦人部)



▶ 円熟世代(65歳~)

① 幸福感を育む象徴的要素

心身ともに元気になれる趣味や活動を通して、地域に役立つ機会があること

② 象徴指標

地域に役に立つ機会を持っていると感じている人の割合

③ 活動モデル

自治会活動など地域活動に積極的に参加する

④ どのように具体的に取り組むか

老人クラブやいきいき活動に参加する
子どもたちに昔あそびなどを教える機会を持つ

⑤ 活動団体・組織

保健推進員、民生児童委員、
ふうりん保育園、自治会(福祉部)



地域の幸福環境要素と活動モデル一覧表

ライフ ステージ	すこやか世代 (0～5歳)	学び成長世代 (6～17歳)	自立世代 (18～34歳)	子育て世代 (35～49歳)	充実世代 (50～64歳)	円熟世代 (65歳～)
幸福感を 育む 象徴的要素	(子供に) 良い食 習慣が身につい ていること	地域の皆さんに (子どもが) 見 守られていること	地域の皆さんと 交流の機会があ ること	子どもたちが地域 で遊んだり、学 んだりする機会に 恵まれていること	自ら学び、趣味 や地域活動に積 極的に取り組め る機会があること	心身ともに元気に なれる趣味や活 動を通して、地域 に役に立つ機会 があること
Point						
象徴指標	家族と一緒に 食事をする回数 (1週間)	子どもが安全 に通学できると 思っている人の 割合	地域のお祭り や行事に参加 した回数	参加したいと思 える地域行事 の数	自分の趣味や 特技を披露で きる機会が地 域にある人の 割合	地域に役に立 つ機会を持って いると感じて いる人の割合
活動 モデル	家族と一緒に笑 顔で食事する	毎朝、スクール ガードや近所の 人に挨拶する	地域の方々に挨拶 をし、地域の方 の名前と顔を 覚える	近所の子どもと 顔見知りになる	自分の趣味や特 技と一緒に出来 る仲間を持つ	自治会活動など 地域活動に積極 的に参加する
Point						
どのように 具体的に 取り組むか	食事のときには テレビを消す	思いやりのある まなざしで子ど もに声をかける	行事や集会の 際に自らを名乗 るように心がけ お互いの名前 を呼び合う	地域行事には 家族が揃って 参加する	①地域行事や サークル活動 に参加する ②広報「もりっ こ」で紹介する	①老人クラブや いきいきクラブ に参加する ②子どもたちに 昔あそびなどを 教える
活動団体 組織	各家庭	スクールガード 子ども会育成会 PTA ほか	自治会 夏まつり実行委員会 ほか	自治会 子ども会育成会 PTA ほか	自治会 (文化部・婦人部) 文化祭実行委員会 ふうりん会	自治会(福祉部) 保健推進員 民生児童委員 ふうりん保育園

5 私たちのあゆみ (活動記録)

私たちが「滝沢地域デザイン」をもとに2000年から地域の資源を活用し、地域の課題を解決するために、地域のみなさんとの連携・協働によって様々な地域づくりに取り組んできました。その活動記録を私たちのあゆみとしてまとめました。

時期	主要な活動の記録
2002年 (H14年)	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマと推進体制を決定 第1部会(駅舎) 第2部会(環境) 第3部会(学校)
2003年 (H15年)	<ul style="list-style-type: none"> ・EM菌の培養と河川への投下・家庭配布 ・小岩井主要道路「通称名」標示看板設置事業(通称名を決定)
2004年 (H16年)	<ul style="list-style-type: none"> ・EM菌の培養と河川への投下・家庭配布 ・小岩井主要道路「通称名」標示看板設置(13路線、23ヶ所)
2005年 (H17年)	<ul style="list-style-type: none"> ・EM菌の培養と河川への投下・家庭配布 ・小岩井地区主要道路街灯増設事業(防犯灯52基を増設) ・「滝沢地域ビジョン」(2005～2014年度)が策定される
2006年 (H18年)	<ul style="list-style-type: none"> ・賢治詩碑設置事業(小岩井駅前に詩碑を設置)
2007年 (H19年)	<ul style="list-style-type: none"> ・公園手洗場兼用水飲み場設置事業(第10ニュータウン) ・越前堰水害対策事業(学習会開催)
2008年 (H20年)	<ul style="list-style-type: none"> ・公園手洗場兼用水飲み場設置事業(みどり公園) ・越前堰水害対策事業(学習会開催) ・小岩井駅周辺整備事業(三陸鉄道「田野畑駅」視察)
2009年 (H21年)	<ul style="list-style-type: none"> ・公園手洗場兼用水飲み場設置事業(第1公園) ・越前堰水害対策事業(学習会開催、監視カメラ設置2箇所) ・小岩井駅周辺整備事業(JR「船岡駅」視察) ・テレビ電波障害対策事業(学習会開催)
2010年 (H22年)	<ul style="list-style-type: none"> ・越前堰水害対策事業(水害防止工事一応急対策一の実施) ・小岩井駅周辺整備事業(JR「羽後長野駅」「神宮寺駅」視察) ・下水道整備事業(学習会開催—整備手法について—) ・テレビ電波障害対策事業(共同受信施設組合設立)

2011年（H23年）	<ul style="list-style-type: none"> ・越前堰水害対策事業（水害防止工事―応急対策―の実施） ・小岩井駅周辺整備事業（交通政策課と協議） ・下水道整備事業（学習会開催） ・テレビ電波障害対策事業（共同アンテナ設置―南小岩井地区） ・第2公民館周辺整備事業（フェンス設置&ベンチ製作）
2012年（H24年）	<ul style="list-style-type: none"> ・越前堰水害対策事業（水害防止工事―応急対策―の実施） ・小岩井駅周辺整備事業（交通政策課と協議） ・下水道整備事業（学習会開催―住民対象―の実施、意向調査）
2013年（H25年）	<ul style="list-style-type: none"> ・越前堰水害対策事業（水害防止工事―応急対策―の実施） ・小岩井駅周辺整備事業（交通政策課と協議） ・下水道整備事業（下水道課と協議）
2014年（H26年）	<ul style="list-style-type: none"> ・下水道整備事業（第1期工事着工、都南浄化センター見学会）

小岩井地域づくり懇談会

小岩井自治会役員、小岩井地域まちづくり推進委員会、小岩井自治会婦人部、老人クラブ、子ども会育成会、滝沢南中学校PTA、地域内事業者、地域住民、大学生（順不同）